

令和7年度 地域連携推進会議 議事録

事業所名	あいみの家		
開催日時	令和7年11月11日 10:00~11:00		
開催場所	あいみの家II 食堂		
	構成員	人数	備考
出席者	事業所職員 入居者 入居者ご家族 地域の関係者 福祉に知見を有する方 経営に知見を有する方 市町村担当職員	2名 1名 1名 1名 1名 1名	管理者、生活支援員 JOCA サポート 南部町福祉事務所
議題	(1) 出席者自己紹介 (2) 地域連携推進会議について (3) 事業所について (4) 意見交換 (5) その他		
協議内容・意見等	(1) 出席者自己紹介 一人ずつ時計回りに自己紹介 (2) 地域連携推進会議について 構成員向け地域連携推進会議の概要にて説明 (3) 事業所について 会報明日葉（令和6年版）にて祥和会の組織図よりどんな事業所があるのか説明 あいみの家の住居数、入居者人数、男女比、年齢層、出身地域等 職員数、朝夕の支援が2名体制であること、具体的な支援内容等 (4) 意見交換		
	質問1：会議の目的の利用者と地域との関係づくりとは？ 回答1：前提として地域とかかわりを持ちたい人、持とうと思わない人が居られる。地域の方にとて「知らない人」と接することは怖いイメージ。分からぬ事をお互いに理解し合うことで地域との良い関係性につながると思う。 委員補足：利用者の意思決定を尊重してほしい。情報共有できれば良い。 質問2：地域と一緒に何かをするのか？ 回答2：コロナ流行前は地区行事に参加していたが、以降は行事ごとが減少した。外出の機会も減った。GH側から立案もしていない。利用者が地域住民としての役割を持てるといふと思うが、高齢化により難しくなっているのが現状。		

協議内容・意見等	<p>質問3：コロナ前に参加していた行事のその後は？ 回答3：地区回覧やチラシで入った情報により利用者が希望されることはあり、可能なものに同行している。</p> <p>質問4：祥和会の法人としての行事があったと思うが？ 回答4：以前は法人行事として秋祭りを開催していたが、コロナ流行により何年も中止となつた。近年、祥福園主催で開催したり、日中参加できる事業所に参加の案内をしたりして少しづつ以前の形に近づいてはいる。</p> <p>質問5：「外出したい」と入居者から聞くことがあった（モニタリング時）が、余暇活動などはどんな状況か？ 回答5：GWや年末年始に外出計画している。以前は全員参加であったが、最近は年齢のせいもあってか参加希望されない人も増えている。移動支援は、提供事業所の減少により特定の方しか利用できていない。人員不足で個人外出が難しい状況があるが、今年度は希望者の誕生月に外食同行している。</p> <p>質問6：「食事がおいしい」と入居者から聞きます。 委員：「私も食べてみたい」と発言あり。（会議の場がなごむ。） 回答6：食器は陶器を使用している。また、スーパーで食材を購入し、季節感のある食材で食事を手作りで提供しており喜ばれている。</p> <p>（5）その他</p> <p>入居者：I棟からII棟へ食事に行くが雨や雪の時は大変。 → 棟を一続きにはできないと思うが、他の方法を検討してみる。</p> <p>委員：宿直員の一人をよく知っているが、最近足の痛みがある様子。宿直の仕事は続けても大丈夫か？ →ご本人から何の申し出もない。ご本人から話があるのではないだろうか。</p>
----------	---